

常任委員会活動 上半期振り返りシート（案）

委員会名：戦略企画雇用経済常任委員会

○委員会審議の活性化の視点

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業・小規模企業への資金繰り支援について、県当局に意見するとともに、委員長報告を行った。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により、観光振興策などの県の施策が大きく左右される中、委員会でその都度しっかりと議論し、審議することができた。

○年間活動計画について・重点調査項目

- ・コロナ禍で緊急事態宣言が出される中、上半期は、中小企業・小規模企業への支援という部分に特化し、しっかりと調査することができた。下半期はコロナの収束を見据えた、今後に向けた対策についても議論していきたい。
- ・「県立大学の設置について」と「働き方改革の推進について」に関しては、上半期あまり議論できていないので、下半期はしっかりと議論をしていく必要がある。

・県内外調査

- ・県内調査では、鳥羽市観光協会を訪れ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光業の現状について現場で調査を行い、その後の委員会での議論に大いに生かすことができた。
- ・総合計画とSDGsとの整合性の観点については、いなべ市役所を訪れ、市町のSDGsの取り組みについて調査することができたので、今後の議論に生かしていきたい。
- ・県外調査については、新型コロナウイルス感染症の影響で計画通り実施できず延期となった。下半期にしっかりと調査を行っていきたい。

○その他